



おすすめ 新着図書

一般書

- たぶん世界—おもしろい理科[生物・地学/物理・化学]
- 一瞬で体がラクになるペンつぼ押し
- 世界—やさしい！おくすり図鑑
- 偉大なるチキン野郎 (リュウジ)
- Shrink～精神科医ヨワイ～[17]
- 祐琴のめぐる季節の重ね切り絵
- フェイスウォッシュ・ネクロマンシー (栗原知子)
- SOUL 警察庁特捜地域潜入班[7] (内藤了)
- お梅は魔法少女ごと呪いたい (藤崎翔)
- 境界のメロディ[2] (宮田俊哉)
- 天上の宴 おくり絵師[5] (森明日香)
- おまあ推理 (諸田玲子)

児童書

- マンガで読む偉人たちの恋文物語[日本編/世界編]
- 生物の推しポイントをマネしてみた！
- モデルみたいになれるパーフェクトコレクション
- 時間割男子 7～10 (一ノ瀬三葉)
- 世にもふしぎな SCP ガチャ[3] (にかいどう青)
- 読書会を魔女といっしょにやってみたら (濱野京子)
- あの、ここどうぞ。 (くすのきしげのり)
- かまくらのおきゃくさま (こたかみちる)
- きれてる (鈴木のりたけ)
- ふじさんになにのせる？ (苅田澄子)

三寒四温

三寒四温は、冬から春先（特に2月～3月）にかけて、3日ほど寒い日が続いた後に4日ほど暖かい日が続く、周期的な気温変化のことです。元は中国東北部や朝鮮半島で使われる冬の季語でしたが、日本では春の訪れを告げる言葉として親しまれ、日々の寒暖差が大きい季節の変わり目を表します。一雨ごとに暖くなるこの季節は、天気が変わりやすく体調管理も難しいもの。そんな日は、無理に外出せず「春を待つ読書」を楽しみませんか。窓から差し込む春の柔らかな光を感じながら、ゆっくり過ごす時間は、年度末の忙しさを忘れさせてくれるはずです。



今月のスタッフいちおし!

一般 『ペンギンにさよならをいう方法』ハイゼル・プライア/著

スコットランドの屋敷にひとりで暮らしている85歳のヴェロニカは遺産の譲り先に悩んでいた。ある日、ペンギンのドキュメンタリー番組で、アデリーペンギンの研究が資金不足のため、このままでは打ち切りになる可能性があるを知った彼女は、研究への資金援助を決める。そして、遺産相続人としてペンギンがふさわしいかどうかを見極めるため、単身南極へと旅立つ。

児童 『ありさんシェフのしょうたいじょう』ルソツォ・サゾ ヽ/絵

ありさんシェフは動物たちをよんで、世界でいちばん大きなばんさん会を計画中。あとはゲストへ招待状を出すだけ。けれど、ここで大きな問題が！！ゲストの席をどうしよう。ねこさんはいぬさんとは座りたくないだろうし、にわとりさんとときつねさんをいっしょのテーブルにはできません。おおかみさんとひつじさんの席はできるだけはなさなくては。ありさんシェフはゲストに楽しんでもらえる完ぺきな席順を見つけれらるかな？

お知らせコーナー

今月のテーマ展示

大人向け 『2025 ベストリーダー』

子ども向け 『のりもの大集合!』

本屋大賞 2026 年ノミネート作品決定

『暁星』	湊かなえ
『ありか』	瀬尾まいこ
『イン・ザ・メガチャーチ』	朝井リョウ
『失われた貌』	櫻田智也
『エピクロスの処方箋』	夏川草介
『殺し屋の営業術』	野宮有
『さよならジャバウォック』	伊坂幸太郎
『熟柿』	佐藤正午
『探偵小石は恋しない』	森バジル
『PRIZE—プライズ—』	村山由佳
書名五十音順	大賞発表は 4/9 予定